

平成27年度第1回長与町総合教育会議議事録

日時 平成27年6月25日(木)午後3時

会場 長与町役場4階 第2委員会室

1 開会 総務部総務課担当

2 町長挨拶

- ・総合教育会議という新たな枠組みが始まるが、子どもたちをいかに立派に育てていくかという点は今までと変わらないことである。教育委員会と町長部局が色々な意見を交わし、協議を重ねていきたい。

3 教育委員会委員長挨拶

- ・長与町は、教育のまちとして、学校、地域、教育委員会で取り組んでおり、一定の評価を得ているが、町長の深い理解とあたたかい支援のおかげであると深く感謝している。本日は初めての総合教育会議である。お互い意見を出し合い、有意義な会議としていきたい。

4 構成員紹介 町長、教育委員会委員

5 議事

- (1) 総合教育会議の概要について
- (2) 総合教育会議の運営について

事務局

- ・総合教育会議は、首長と教育委員会が連携を強化し、より一層民意を反映した教育行政を推進するため、対等な執行機関同士が、協議調整を行う場である。
- ・会議の設置は町長が行い、構成委員は町長と教育委員会である。
- ・会議は、町長が招集するが、教育委員会は必要があると思うときは町長に対し、協議すべき具体的な事項を示して会議の招集を求めることができる。
- ・会議の協議調整事項は、教育政策に関する事項となり、次の3点が主な事項となる。
 - ・1点目、教育行政の大綱の策定、2点目、教育の条件整備など重点的に講ずべき施策、3点目、児童生徒等の生命、身体の保護等緊急な場合に講ずべき措置である。
 - ・町長と教育委員会は、会議において協議調整を行い、合意した方針のもとに、双

方が所管する事務を執行する。

- ・協議とは、幅広く自由な意見交換を行うこと、調整とは、教育委員会が権限を持つ事務について、町長が権限を持つ事務との調和を図ることである。
- ・総合教育会議は、審議会や決定機関ではなくあくまで協議調整を行うものである。
- ・調整がつかない事項は、教育委員会、町長それぞれの執行権限に基づき、それぞれが判断して執行する。
- ・会議は原則公開である。ただし、いじめなど個人の秘密を保つために必要があると認めるとき、会議の公正が害されるおそれがあると認めるとき、その他公益上必要があると認めるときなどに非公開とできる。
- ・議事録を作成しこれを公表するよう努めなければならない。ただし、事務負担等を考慮し、努力義務にとどめられている。
- ・本町では原則として、議事録を作成し、その要旨について、ホームページ等を活用して公表する予定である。
- ・会議の事務局は、総務部総務課が教育委員会事務局教育総務課と連携を図り行うものとする。

構成員

- ・会議の頻度は1年間に何回ぐらいを考えているのか。

事務局

- ・定例として毎年度1回は必ず開催し、必要に応じ随時開催する。

構成員

- ・会議の構成員は、今日ここにいる町長と教育委員会委員の6名が構成員と考えてよいか。

事務局

- ・今日ここにいる町長と教育委員会委員の6名となる。

構成員

- ・要綱案で、学識経験者、関係者から意見を聞くことができるとしてあるが、具体的にどういう場合か。

事務局

- ・学識経験者は、例えば大学教授、元教員など教育について一定の知識を有する人を想定している。関係者は、学校関係者や地域の方、庁舎内の担当課長などを想定している。

構成員

- ・学識経験者、関係者の話を聞いてそれをもとに我々が話し合いをする。よって、学識経験者、関係者はこの構成メンバーではないというスタンスで考える。

構成員

- ・議事録を作成し公表するという件に関して、ホームページでの公表は、どのように

な形で、どの程度なのか。

事務局

- ・議事録は基本的に重要な事項など要旨の作成・公表を想定している。個人情報や秘密会の場合はその点は公開しないということで考えている。

(3) 大綱について

事務局

- ・大綱については、本町の基本的指針である「長与町第8次総合計画」の教育部部分をベースとして、教育委員会事務局と協議を行い、「長与町教育大綱」を作成した。

構成員

- ・保育所、幼稚園、家庭や地域の教育力の充実について、学校教育以外の幅広い内容を教育大綱の中に入れていることはとても大切だと思うが、再度その意図を説明いただきたい。

事務局

- ・町長部局とはなるが、福祉に関することなら福祉課、道路に関することなら管理課など、教育に関係する内容であれば、所管部局からも会議に出席し説明するなど連携する形を考えている。

構成員

- ・社会が複雑になってきている状況の中で、町長部局と連携しながら、幅広い感覚のもとで、教育行政をやっていくという趣旨で理解する。

構成員

- ・英語教育が盛んになり、小学校には英語教育が入ってきてている。身近に英語が感じられると、子供たちの勉強意欲も随分違ってくると思う。

構成員

- ・姉妹都市であるウェザーズフィールドの小学校に行った際、ウェザースフィールドの教育委員会の方々に大変よく対応していただいた。この訪問について、広報でシリーズとして1年かけて特集してきた。今後も、子供たちを中心に国際交流を少しでも進めていきたいと思う。

構成員

- ・国際化時代への対応というところで、どのような考え方を持っておられるか質問したい。

事務局

- ・長与町では、ALTを活用した外国語学習であるとか、他の市町に比べて手厚く対応している。併せて、単に語学の力だけではなくて、隣の人と手をつなぐことができるであるとか、他の人の違いを理解するというような根本的な部分が道徳

教育につながっていくところもあるので、それら全体を含めて国際化時代への対応ということで、取り組みを進めていきたい。

構成員

- ・今回の大綱により、町長と教育委員会が同じ方向を向いて、教育行政にあたれるという意味で非常にありがたいと思っている。
- ・幼保小の連携についても、現在も行っているがそれをもう少し充実させていかなければいけないというに思っている。

6 その他

○今後の日程について

事務局

- ・定例として毎年度1回は必ず開催し、必要に応じ隨時開催する。

7 閉会